|  |  |
| --- | --- |
| 片田敏孝　 昭和35年 岐阜県生まれ | 窓, 人, 室内, 衣類 が含まれている画像  自動的に生成された説明 |
| 東京大学大学院情報学環　特任教授 |
|  |
| 平成2年：豊橋技術科学大学大学院博士課程修了平成2年：東海総合研究所　研究員平成3年：岐阜大学工学部土木工学科　助手平成5年：名古屋商科大学商学部　専任講師平成7年：群馬大学工学部建設工学科　講師平成9年：群馬大学工学部建設工学科　助教授平成12年4月～平成13年9月：京都大学防災研究所　客員助教授平成13年4月～平成14年3月：米国ワシントン大学　客員研究員平成17年：群馬大学工学部建設工学科　教授　※平成26年：群馬大学大学院理工学府に所属名変更平成22年：群馬大学広域首都圏防災研究センター　センター長平成29年：東京大学大学院情報学環　特任教授群馬大学　名誉教授令和元年10月～令和5年11月：日本災害情報学会　会長 |
|  |
| ■委員会・審議会等　―――――――――――――――――――――――――――――――――― |
| ・内閣官房「防災庁設置準備アドバイザー会議」専門委員・内閣府中央防災会議「災害時の避難に関する専門調査会」委員・文部科学省：「科学技術・学術審議会」専門委員・総務省消防庁「消防審議会」委員・国土交通省：「水害ハザードマップ検討委員会」委員長・気象庁：「気象業務の評価に関する懇談会」委員　　　　　　　などを歴任 |
|  |
| ■受賞歴　――――――――――――――――――――――――――――――――――――――― |
| 平成12年度　日本自然災害学会学術賞、横山科学技術賞平成14年度　国際自然災害学会賞、土木学会論文賞平成19年度　文部科学大臣表彰科学技術賞　平成23年度　日本教育再興連盟賞、日本災害情報学会 廣井賞平成24年度　内閣総理大臣表彰（防災功労者）、内閣総理大臣表彰（海洋立国推進功労者）、ヘルシー・ソサエティ賞平成25年度　宮沢賢治 イーハトーブ賞平成27年度　和歌山県知事表彰令和５年度　兵庫県防災功労者知事表彰令和６年度　国際総合防災学会　実践科学賞 |
|  |
| ■著書　――――――――――――――――――――――――――――――――――――――― |
| ・｢人に寄り添う防災｣、｢人が死なない防災｣　集英社新書・「ハザードマップで防災まちづくり　～命を守る防災への挑戦～」　東京法令出版・｢3.11釜石からの教訓　命を守る教育｣　PHP研究所・｢子どもたちに『生き抜く力』を　～釜石の事例に学ぶ津波防災教育～｣　フレーベル館・｢みんなを守るいのちの授業　～大つなみと釜石の子どもたち～｣　NHK出版 |
|  |

専門は災害情報学・災害社会工学。

災害への危機管理対応、災害情報伝達、防災教育、避難誘導策のあり方等について研究するとともに、地域での防災活動を全国各地で展開している。特に防災教育については、地域防災と連携した育みの環境ととらえた活動を展開している。また地域防災については、地域の災害文化として、災いをやり過ごす知恵や災害に

立ち向かう主体的姿勢の地域での定着を図ってきた。これら一連の活動が認められ、平成24年には防災の功労者として内閣総理大臣表彰を受賞、さらに同年海洋立国日本の推進への功労者としても、内閣総理大臣表彰を受賞している。また平成26年には皇居に招かれ天皇皇后両陛下にご進講もしている。

また、内閣府中央防災会議や中央教育審議会、防災庁設置準備アドバイザー会議をはじめ、国・外郭団体・地方自治体の多数の委員会、審議会に携わり、研究成果を紹介しながら防災行政の推進にあたっている。主な学会活動として、日本災害情報学会、日本自然災害学会理事がある。